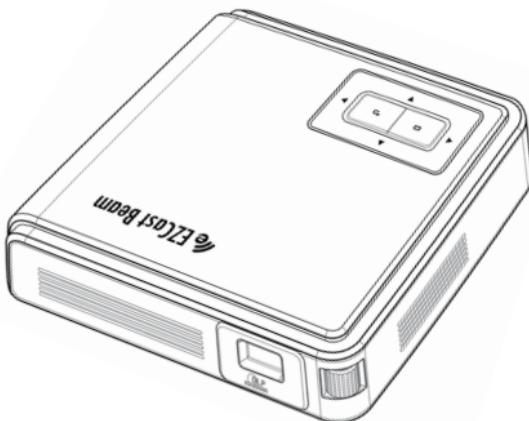




EZCast Beam プロジェクター クイックスタートガイド



このEZCast Beamプロジェクタークイックスタートガイドは基本操作ガイドです。プロジェクターを操作する前にこのガイドをよくお読みください。なお、商品情報は予告なく変更する場合がございます。



この度はEZCastBeamプロジェクターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は使いやすいインターフェイス、携帯性、クロスプラットフォーム互換性を兼ね備えておりAndroid、iOS、タブレット、Windows、MacOSラップトップからいつでもどこでもメディアの投影を楽しむことができます。

製品同梱品

- ・EZCast Beam プロジェクター
- ・リモートコントローラー（以下、「リモコン」と略称）
- ・DCプラグ付き電源アダプター
- ・AC100V（ボルト）プラグ
- ・ワイヤレスアダプター
- ・三脚
- ・製品ケース
- ・クイックスタートガイド（簡易版）

リモートコントローラーの操作には
単4形乾電池2本が別途必要です。

製品には含まれませんので、別途ご用意ください。

EZCastアプリのインストール

Mac／Windows／iOS／Android端末でミラーリング投影を行うには、以下のQRコードまたは下記URLより「EZCast」アプリをダウンロードしてください。



<https://www.alinkcorp.co.jp/ezcast/beam4>

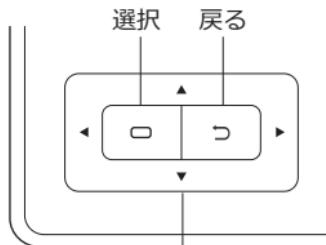
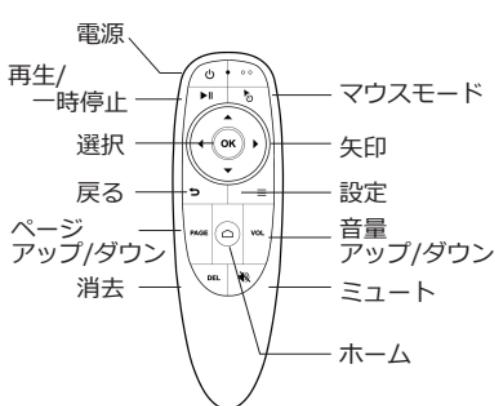
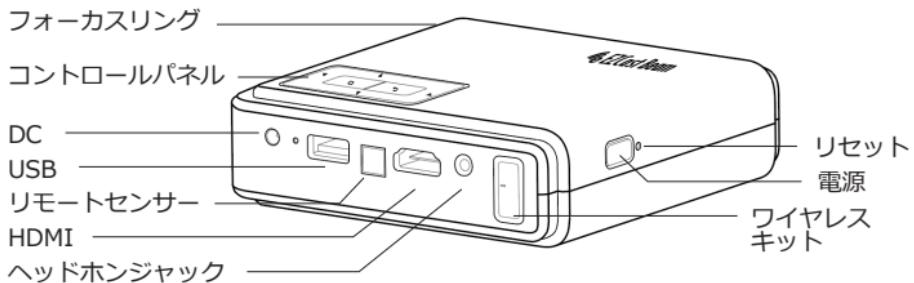
注意事項

本製品を正しく使用するために

- ・本製品は動作中に強い光が発生します。目を傷つける原因となりますので、プロジェクターレンズをのぞきこんだり、直視しないでください。また動作中は光を人に当てたり、物などで遮ったりしないでください。
- ・過熱による損傷を避けるため本製品の通気を妨げないでください。
- ・本製品はお子様の手の届かないところに保管してください。
- ・本製品は乾燥した換気の良い環境でご使用ください。
- ・本製品を高温・低温の場所で使用、保管はしないでください。通常の動作環境は5~30℃です。
- ・本製品を乾燥機や電子レンジ等に入れないでください。
- ・本製品の上に重いものを置いたり、圧力をかけないでください。
- ・本製品を投げたり、激しく振るなどの衝撃を与えないでください。
- ・お客様による分解・修理は行わないでください。動作不良や故障などの問題がある場合はカスタマーサポートまでご相談ください。
- ・本製品は異常温度を検知すると5秒後に自動停止します。
- ・故障の原因になりますため、本製品・プロジェクターレンズは薬品、洗剤、水などで洗わないでください。また屋外などで使用する場合は、本製品が雨に濡れないようご注意ください。
- ・お手入れには乾いたやわらかい布でふいてください。お手入れによる損傷は保証の範囲外となります。

本製品の動作中はプロジェクターレンズをのぞきこまないでください。強い光により目を傷つける原因となります。特にお子様のいるご家庭では取扱いにご注意ください。

各部の名称

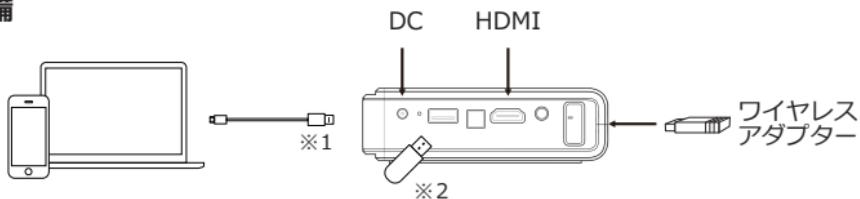


※単4形乾電池2本(別売り)が必要です。

※リモコンを再ペアリングするには、プロジェクターのBluetooth設定に入り、「OK」と「戻る」ボタンを同時に押してください。

EZCast Beam プロジェクターのセットアップ方法

準備



1. ワイヤレスアダプターをプロジェクターのワイヤレスキットポートに挿入します。
2. プロジェクターのDCポートに付属品のDCプラグ付電源アダプターのDCプラグを接続し、反対側のアダプターを電源に接続すると、プロジェクターの電源ボタンが点灯します。
3. プロジェクターの電源ボタンをライトが緑色に変わるまで長押しするとプロジェクターの電源が入ります。
4. プロジェクターのフォーカスリングで投影画像のピント調整をします。

※ 1 : スマートフォンやパソコンをHDMIケーブルでプロジェクターに接続することも可能です。
HDMIケーブルは別途ご用意ください。

※ 2 : お持ちのUSBをプロジェクターUSBポートに直接挿入し、接続することができます。

ポートレートモードについて

スマートフォンとプロジェクターの両方が縦向きモードで表示されている場合、プロジェクターは自動的に全画面の縦型ビデオをサポートします。

- (1) 「設定」に入り、「画像」設定を選択します。
- (2) 「ポートレートモード」オプションを「自動」に切り替えます。
- (3) 必要に応じて「台形補正」を選択します。



初回起動時に以下の設定モードが起動します

1. 使用する言語（日本語）を選択します。
2. リモコンのペアリング：リモコンに電池を入れ「リモコンのペアリング」で「BLE Remote」を選択します。※以降、リモコンをペアリングモードに戻すには、リモコンの「OK」ボタンと「戻る」ボタンを同時に3秒間押します。（リモコンのランプ点滅状態）
「設定」⇒「bluetooth」から再接続が可能です。
3. Wi-Fi 設定：プロジェクトをホームルーターに接続します。ルーターを選択し、ルーターのパスワードを入力します。（重要）
4. 起動後、メインメニューに入り、プロジェクトまたはリモコンの矢印キーで機能を選択します。リモコンがペアリングされていて、マウスマードが有効になっている場合は、リモコンをスワイプしてマウスを移動することで選択することもできます。



＜待機画面＞

Aptoide（アプトイド）TVについて

AptoideTVはAndroid TVと互換性があり、好きなアプリを見つけてインストールできるアプリストアです。「OK」を押すとストアが開き、キーワードで検索したり、様々な種類のアプリを上位ランクから閲覧することができます。ダウンロードしたアプリは待機画面「App Drawer」の中に表示されます。メインメニューの「追加」アイコンを押すと、よく使うアプリのショートカットを追加することもできます。ショートカットを削除または変更するには、リモコンの「OK」ボタンを長押しします。これらの操作ガイドはメインメニュー（待機画面）の「使用開始」にも記載されています。

注1：一部のアプリでは、リモコンのマウスマードを有効にする必要があります。「OK」ボタンを押したままリモコンを動かすことでページをスライドさせることができます。

注2：アプリが開けない場合は、別のバージョンのアプリをお試しください。

設定

「設定」ファンクションの各機能について

設定画面のアクセスはプロジェクターのメインメニュー（待機画面）
またはリモコンのボタンで「設定」を選択します。



1. **ソース**：表示ソースをプロジェクターのメディアセンター／HDMI（外部入力）から選択できます。
2. **Wi-Fi**：EZCast Beamをホームルーターに接続します。APリストからルーターを選択し、パスワードを入力します。
3. **Bluetooth**：リモコンまたはBluetoothスピーカーをペアリングします。
4. **画像**：投影角度による歪み、台形補正／手動で補正を行うには「オートキーストーン」をオフにし、「V.キーストーン」の値を「←→」ボタンで調整します。
5. **カラー**：表示モード、色温度、ガンマ、明るさ、コントラスト、彩度、シャープネスを変更します。
6. **オーディオ**：音量レベル、オーディオのミュートを制御します。
7. **言語**：言語を変更します。
8. **システム**：プロジェクターのシステム（Android）の設定を行います。
9. **アップグレード**：USBドライブまたはインターネット経由でシステムをアップグレードします。
10. **情報**：プロジェクターの情報を表示します。
11. **リセット**：「はい」を選択してプロジェクターを工場出荷時の設定にリセットします。保存した設定への変更はすべて失われます。

その他の重要なお知らせ：

バッテリーの寿命は製品の設定、使用状況および他の要因によって異なります。

ワイヤレスディスプレイの設定方法

スマートフォンやパソコン画面のミラーリング、コンテンツのストリーミング再生が可能です。

プロジェクターのメインメニュー（待機画面）でワイヤレスディスプレイを開き、任意のデバイスをワイヤレスでキャストします。



1. Android

スマートフォンの設定でミラーリング機能を選択し「Beam-XXXX（個別のSSID）」を選択して、ミラーリングを開始します。

※ミラーリング機能の名称は各メーカーによって異なります。

※互換性：Android5.0以上

※Miracast対応状況は各メーカーにお問い合わせください。

2. iOS

(1)プロジェクターとスマートフォンの両方が同じWi-Fiルーターに接続されていることを確認します。

(2)スマートフォンのスクリーンミラーリングに移動し、リストに表示された「Beam-XXXX（個別のSSID）」を選択して投影を開始します。

※互換性：iOS12以上

3. Windows10

パソコンで + クイックキーをクリックし、「Beam-XXXX（個別のSSID）」を選択して投影を開始します。

※Windows10のオペレーティングシステムを最新バージョンにアップグレードしてください。

4. MacOS

- (1) プロジェクターとパソコンの両方が同じ WiFiルーターに接続されていることを確認します。
- (2) お使いのパソコンのスクリーンミラーリングアイコンをクリックし、リストに表示された「Beam-XXXX（個別のSSID）」から投影を開始します。

5. さらに

(1) EZCast

- (1) EZCastアプリをインストールします。スマートフォン用のアプリケーションマーケットからアプリをダウンロードするか、
<https://www.alinkcorp.co.jp/ezcast/beam4> にアクセスして、PC用のEZCastアプリをダウンロードしてください。
- (2) デバイスでEZCastアプリを有効にし、アイコンをクリックしてリストに表示される「Beam-XXXX（個別のSSID）」を選択すると、投影が開始されます。

(2) Chromecast (Androidのみ)

- (1) プロジェクターとスマートフォンの両方が同じ WiFiルーターに接続されていることを確認します。
- (2) Google PlayストアからGoogle Homeアプリをダウンロードしてインストールします。
- (3) Google Homeアプリを有効にし、20秒待ってから検索をし、「Beam-XXXX（個別のSSID）」を選択して投影を開始します。

(3) DLNA

- (1) プロジェクターとデバイスの両方が同じ WiFiルーターに接続されていることを確認します。
- (2) QIY、QQTВなどのDLNAに対応したアプリを起動します。
- (3) 再生したい動画のDLNAアイコンをクリックし「Beam-XXXX（個別のSSID）」を選択します。

注：DLNAアイコンは通常、画面の端に表示されます。表示場所等はアプリごとに異なります。

FAQ

質問	回答
電源が入らない	1.電源コードが正しく接続されているか確認してください。 2.電源ボタンを3秒間長押ししてからボタンを離し、プロジェクターが起動するまで待ちます。 3.初めて使用する場合は、電源アダプタを接続してプロジェクターの電源を入れてください。
画面ミラーリングができない	1.ミラーリングする端末がプロジェクターに接続されていることを確認します。 2.メインメニューのワイヤレスディスプレイガイドを参照して、デバイスとオペレーティングシステムに適したワイヤレス接続方法を使用していることを確認します。 3.画面がカクカクしたり遅れたりする場合は、デバイスとプロジェクターの間の距離が遠すぎます。推奨距離は2m以内です。 4.デバイスがプロジェクターの「Beam-XXXX（個別のSSID）」に接続されていることを確認します。
インターネット経由でソフトウェアをアップグレードできない	プロジェクターがWi-Fiルーターに適切に接続されていることを確認します。移動：設定>Wi-Fi設定
画像の焦点を合わせることができない	1.最適な投影距離は0.8m～2.7mです。 投影距離が適切かどうかを確認してください。 2.レンズがきれいであることを確認します。
リモコンが機能しない	1.リモコンの電池（単4形乾電池）を交換してください。 2.最適な制御距離は1mです。 3.リモートセンサーはプロジェクターの背面にあります。リモコンを使用するときは、それを指すようにしてください。 4.リモコンを再度ペアリングします。プロジェクターのBluetooth設定に入り「OK」と「戻る」ボタンを同時に押して再ペアリングします。
シャットダウンできない	1.プロジェクターの電源ボタンを6秒間長押しして、プロジェクターを強制的にシャットダウンします。 2.クリップやSIMピンなどを使用して、電源ボタンの横にあるリセットホールを3秒間長押しし、プロジェクターを強制的にセーフモードでシャットダウンします。 3.Androidシステムに損傷がある場合は、指示に従って修復します。Webサイトから最新のファームウェアをUSBディスクにダウンロードし、プロジェクターに接続します。クリップやSIMピンなどをリセットホールに差し、Android修復アイコンが表示されるまで10秒間長押しします。
ポートレートモードでHDMIまたはUSBドライブ経由のメディア経由で表示できない	ポートレートモードは、特にワイヤレスディスプレイを介したライブストリーミングディスプレイを備えたスマートフォン向けに設計されています。HDMIまたはUSBドライブ経由のメディア表示の場合、コンテンツを横向きモードで表示することをお勧めします。
プロジェクターのキーパッドでは選択できない	リモコンを使用すると、より詳細な設定が可能です。

その他、製品に関するお問合せはサポートサイトよりお問合せください。